

令和8年度 仙台教育事務所管内 ジュニア・リーダー中級研修会

期 日 : 令和8年7月31日(金)・8月1日(土)

会 場 : 宮城県仙台合同庁舎

主 催 : 宮城県教育委員会

共 催 : 一般社団法人宮城県子ども会育成連合会 管内子ども会育成連絡協議会

後 援 : 宮城県高等学校長協会 宮城県中学校長会 宮城県社会教育協会仙台支部

主 管 : 宮城県仙台教育事務所

令和8年度仙台教育事務所管内ジュニア・リーダー(以下J・L)中級研修会が、日帰り2日間の日程で開催されました。

本研修会は、管内の派遣社会教育主事や子ども会育成連合会代議員、市町村の担当職員の皆様に、講師や運営補助としてご協力いただきました。

開講式では、仙台教育事務所長が受講生へ激励の挨拶を行いました。受講生24名は、これから始まる研修会への期待に胸を膨らませながらも、少し緊張した様子で式に臨んでいました。

◆子どもの理解 ◆J・Lの役割

講師:岩沼市教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 高橋 脩一 氏



事前にオンラインで動画を視聴して学習し、その内容をまとめた感想用紙を基に研修班で意見を交わすことで、より理解を深めることができました。今後のJ・L活動の中で大切にしたいことを考えることで、本研修への意欲を高めました。

◆プログラム作成活動

講師:名取市教育委員会生涯学習課

社会教育主事(派遣社会教育主事) 隈川 貴文 氏

危険予知トレーニング(以下KYT)

の視点を取り入れたプログラムを作成するため、個人、研修班でKYTを実践しました。危険予知の視点をもってプログラムを作成することがいかに重要であるかを実感しました。



◆創造活動①

講師:山元町教育委員会生涯学習課

副参事(派遣社会教育主事) 松本 圭輔 氏

「登山企画+α」や「地域の清掃活動+α」というお題のもと、研修班ごとにKYTを意識した自主事業のプログラム作りに取り組みました。事前に学んだ知識をベースに、活動中に予測されるリスクとその対応策について話し合いました。受講者は「今度イベントを企画・運営する際には、ぜひ

KYTの視点を取り入れたい」という感想をもつなど、安全管理への意識が高まる機会となりました。

◆安全教育 <救急救命講習>

講師:日本赤十字社宮城県支部 職員

実際の救急現場を想定し、胸骨圧迫やAEDを用いた心肺蘇生法を学びました。全員が真剣な態度で講習に臨み、実践練習に励みました。



◆レクリエーション活動を通した集団づくり活動

講師:岩沼市子ども会育成連合会代議員 兼 岩沼小学校区子ども会育成会指導部長 矢野 元 氏

講師:塩竈市教育委員会生涯学習課

主査(派遣社会教育主事) 植松 信行 氏

子どもたちを活動に巻き込むスキル向上を目指し、レクリエーション活動の組み立て方を学びました。研修班ごとに「導入、展開、終末」のレクリエーションを考案・練習し、最後には全体に向けて実践的な発表を行いました。



◆創造活動②

講師:亶理町教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 芳賀 翔也 氏

前日に話し合った「KYTを意識したプログラム」について、研修班ごとに発表しました。各班の発表を互いに聞き合うことで、KYTに関する新たな視点や気づきを得ることができました。



◆情報交換活動

講師:多賀城市教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 石川 綾香 氏

これまでの活動における課題を振り返り、お互いに助言を交わしました。また、今後のJ・L活動に向けた「自分宣言」を行い、各自の意欲をさらに高めました。



開講式では、2日間の研修会を通して生まれた絆が感じられ、全員が充実した表情で臨むことができました。